
令和7年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和7年3月4日

質問者（質問順）

- 1 大山 しょうじ 委員（維新会）
- 2 大和田 あきお 委員（共産党）
- 3 東 みちよ 委員（自民党）
- 4 伏見 幸枝 委員（自民党）
- 5 木内 秀一 委員（公明党）
- 6 中山 大輔 委員（立憲党）

医 療 局
医療局病院経営本部

局 別 審 査

1 大 山 しょうじ 委員 (維新会)

1 市民病院の経営改善について

- (1) 予算数値を達成するための取組について伺いたい。
- (2) 黒字化に向けた病院長の決意について伺いたい。

2 脳卒中・神経脊椎センターの経営改善について

- (1) 予算数値を達成するための取組について伺いたい。
- (2) 黒字化に向けた病院長の決意について伺いたい。

3 横浜労災病院の建替えについて

- (1) 基本設計によって決まることについて伺いたい。
 - (2) 病院の再整備を取り巻く現状認識について伺いたい。
 - (3) 基本設計を進めていく上での工夫について伺いたい。
 - (4) 新病院の運営のあり方について伺いたい。
- (意見) 30年後の地域医療も見据え、着実に再整備を進めていただきたい。

4 医療データの活用について

- (1) これまでの医療データ活用の具体的な取組について伺いたい。
- (2) 今後も横浜市立大学との連携をより一層進めていくべきと考えるが、見解について伺いたい。

5 人とペットを守る避難所の推進について

- (1) 地域防災拠点における同行避難の取組状況について伺いたい。
- (2) モデル事業の同室避難場所の設定イメージについて伺いたい。
- (3) モデル事業で期待される効果について伺いたい。

1 補聴器購入費助成事業について

（１）補聴器購入費助成事業のねらいと事業概要について伺いたい。

（２）補聴器購入費助成事業の予算額の積算根拠と周知方法について伺いたい。

（３）事業対象者が 300 人では、規模が小さいため、対象者の拡大が必要と考える
が見解について伺いたい。

（意見）対象者の拡大をしていただきたい。

（４）本市で補聴器を購入する場合の平均価格の認識と一人 2 万円上限の根拠につ
いて伺いたい。

（意見）一人 2 万円の補助金を増額するよう検討していただきたい。

（意見）予算額 800 万円を超えて申請できるよう検討していただきたい。

（５）本事業の効果を高めるためには、補聴器相談医との連携が重要と考えるが見
解について伺いたい。

（意見）周知の徹底と補聴器相談医等との連携を行い、公平な事業として、市民の
期待に沿う助成事業にしていただきたい。

1 市立病院の医療機能について

(1) 市民病院の来年度の医療機能の向上に向けた具体的な取組について伺いたい。

(意見) ニーズに応えた機能拡充を進めていただきたい。

(2) 脳卒中・神経脊椎センターの来年度の医療機能の向上に向けた具体的な取組について伺いたい。

(意見) 新たなセンターにおける治療から患者支援まで含めた取組により、認知症医療でも、市立病院としてのプレゼンスを発揮していただきたい。

(3) 今後の病院運営に対する決意について伺いたい。

(意見) 安定した経営基盤を確立し、安全で質の高い医療を提供し続けていただきたい。

2 総合的ながん対策について

(1) シニア世代を対象としたがん検診事業の手ごたえと課題について伺いたい。

(2) HPV検査陽性の場合の検査の流れについて伺いたい。

(3) 子宮頸がん検診無料クーポン対象年齢拡大の狙いについて伺いたい。

(意見) 若い方々への普及啓発を引き続き進めるとともに、検診のお知らせなど積極的な働きかけをしていただきたい。

(4) がん対策の方向性について伺いたい。

(5) 女性の健康問題に医療的な観点からも取り組むべきと考えるが見解について伺いたい。

(意見) 医療的観点から女性の健康を応援する取組を進めていただきたい。

3 小児・周産期医療体制の維持について

(1) 市内の産科医療体制の状況について伺いたい。

(2) 産科医療体制を確保していくための支援の考え方について伺いたい。

(意見) 今後も産科医療体制の維持に積極的に対応していただきたい。

(3) 現状の小児救急医療体制の課題について伺いたい。

- (4) 新たな取組のねらいと内容について伺いたい。
- (5) 小児救急拠点病院に対する支援の方向性について伺いたい。
- (要望) 小児救急医療への支援を今後も続けていただきたい。

4 看護職員の人材確保・定着に向けた支援について

- (1) 市内の看護職員の就業者数の動向や病院での確保状況について伺いたい。
- (2) 看護人材の確保に向けた課題と取組について伺いたい。
- (意見) 新人や潜在看護師など様々な対象に向けて取組を進めていただきたい。
- (3) 看護人材確保・定着の取組の今後の方向性について伺いたい。
- (意見) これまでの課題を踏まえて、職場の紹介やマッチングなど様々な取組を進めていただきたい。

5 帯状疱疹ワクチンについて

- (1) 定期接種開始にあたっての広報や周知について伺いたい。
- (2) 安心してスムーズに接種できる体制づくりの取組について伺いたい。
- (意見) 高齢者に寄り添った体制づくりをしていただきたい。

6 能登半島地震等を踏まえた災害対応力の強化について

- (1) 非常用通信体制の整備状況について伺いたい。
- (2) 災害時医療の情報共有の充実に向けた取組の方向性について伺いたい。
- (3) 地域防災拠点以外にも同室避難場所を設けるべきと考えるが見解について伺いたい。
- (要望) 地域防災拠点以外で同室避難場所を設けることについて、引き続き検証を重ね、実現につなげていただきたい。

4 伏見幸枝委員（自民党）

1 公衆浴場確保対策事業について

- (1) 親子ふれあい入浴事業の取組内容
- (2) 今後も銭湯への支援を続けていくべきと考えるが見解について伺いたい。
- (要望) 今後も必要な支援を実施していただきたい。

2 医療DXの推進について

- (1) 今後のデータ活用の方向性について伺いたい。
- (2) 実証事業から見えた医療機関での効果と課題について伺いたい。
- (3) 救急医療DXの導入に向けた今後の取組について伺いたい。
- (意見) 医療機関や救急隊にとって有用なシステムを構築し、しっかり事業を進めていただきたい。

3 市民病院の分娩対応について

- (1) 市民病院で実施している母子支援の内容と分娩実績について伺いたい。
- (2) 市民病院で実施している無痛分娩の実施体制について伺いたい。
- (3) 無痛分娩の実施状況について伺いたい。
- (要望) 引き続き、質の高い周産期医療を提供していただきたい。

4 小児がん対策について

- (1) 小児がん経験者向けドック受診費用の助成の狙いについて伺いたい。
- (2) 小児がん経験者向けドック受診費用の助成制度の概要について伺いたい。
- (意見) 小児がん経験者の方の健康管理に役立つよう、助成制度の周知をしていただきたい。
- (3) メタバースを活用するための検討状況について伺いたい。
- (4) メタバースの令和7年度の取組の方向性について伺いたい。
- (意見) 保護者の会などを実現し、メタバースが多くの病気の子どもや家族が安心できる居場所となるよう、取り組んでいただきたい。

(要望) 本市が独自に医療機関とともに小児がんを経験した方に向けた政策を充実させてきたことは、治療に臨む子どもたちや家族の未来につながるため、今後もしっかりと取組を進めていただきたい。

5 すい臓がん早期診断プロジェクトについて

(1) プロジェクトにおける市の役割について伺いたい。

(2) すい臓がん対策として早期診断プロジェクトに取り組む意義について伺いたい。

(意見)「横浜市すい臓がん早期診断プロジェクト」を発展させていただきたい。

6 生活習慣病（糖尿病、慢性腎臓病）対策について

(1) 糖尿病ネットワーク構築の取組のねらいについて伺いたい。

(2) 慢性腎臓病対策の取組について伺いたい。

(3) 生活習慣病対策の今後の方向性について伺いたい。

(意見)市民が適切な医療を受けられ、健康で安心して生活することができるよう、地域の医療連携を進め、生活習慣病への対策を強化していただきたい。

7 障害児・者の歯科保健医療の推進について

(1) 障害児・者の歯科保健医療における課題について伺いたい。

(2) 障害児・者の歯科保健医療に関するこれまでの取組について伺いたい。

(3) 障害児・者の歯科保健医療の推進に向けた今後の方向性について伺いたい。

(要望) 障害児・者の健康を守り、地域で安心して暮らしていくことができるよう、歯科保健医療の充実に向け、引き続き精力的に取組を進めていただきたい。

1 がん対策の推進について

- (1) ブレスト・アウェアネス啓発の手ごたえについて伺いたい。
- (2) 働く世代に対し新たに実施する検診受診勧奨の取組について伺いたい。
- (3) 働く世代に着目してがん検診を勧奨する狙いについて伺いたい。
- (4) 企業助成の具体的な内容について伺いたい。
- (5) 企業と共にがん対策に取り組む意義について伺いたい。

2 在宅医療の充実について

- (1) 高齢者の在宅医療に関する本市の取組について伺いたい。
- (2) 個別避難計画の進め方について伺いたい。
- (3) 在宅医療の充実と平時からの災害対策を併せて進めていくべきと考えるが見解について伺いたい。
- (意見) 誰もが住み慣れた地域の中で生活を送るために、災害時への備えも含め、在宅医療を一層充実させていただきたい。

3 遠隔 I C U 体制整備支援について

- (1) 遠隔 I C U の概要について伺いたい。
- (2) 遠隔 I C U に期待される効果について伺いたい。
- (3) 遠隔 I C U に係る診療報酬の課題について伺いたい。
- (4) 遠隔 I C U を安定して運用できるよう、制度の見直しを国に提案していくべきと考えるが見解について伺いたい。
- (意見) 今後も市としても遠隔 I C U の取組を支援していただきたい。

4 能登半島地震を踏まえた災害対応力の強化について

- (1) 医薬品供給に係る関係団体等との協定締結状況について伺いたい。
- (2) モバイルファーマシーの運用を支える薬剤師の人材育成について伺いたい。

(3) 医療関係団体等との連携強化を図り、災害対応力をさらに強化していくべき
と考えるが見解について伺いたい。

(意見) 発災時にも市民に適切に医療を提供できるよう、医療関係団体等と連携し、
災害対応力をより一層強化していただきたい。

5 認知症対策について

(1) 補聴器購入費助成事業の実施内容について伺いたい。

(2) 市内のレカネマブ治療の状況について伺いたい。

(3) 更なる連携強化のためには、医療機関同士を繋ぐような体制整備を進めてい
くことが必要と考えるが見解について伺いたい。

(要望) 認知症予防への取組と共に、認知症になっても治療を受けたい人が滞りな
く受診できる環境の整備を推進し、引き続き、認知症対策に強力に取り組ん
でいただきたい。

6 アレルギー疾患対策について

(1) アレルギー疾患対策を進めるにあたり、みなと赤十字病院が担うべき役割について
伺いたい。

(2) 新たに医療局で予算計上した意図と取組について伺いたい。

(3) 災害時のアレルギー対応に向けた取組について伺いたい。

(4) 当事者や医療関係者の意見を踏まえ、総合的な対策を進めるべきと考えるが
見解について伺いたい。

(意見) 市をあげてアレルギー疾患対策を推進していただきたい。

7 横浜市歯科保健医療センターについて

(1) 令和7年度予算の障害児・者歯科保健医療に関する予算増額の内容について伺いた
い。

(2) 全身麻酔の待ち期間の短縮に向けた令和7年度取組について伺いたい。

(意見) 障害児・者の歯科保健医療の充実に向けて、新たな歯科保健医療センター
の設置も含め、前向きに検討いただきたい。

8 衛生研究所の調査研究の取組について

(1) 研究の内容と意義について伺いたい。

(2) 研究成果の活用について伺いたい。

1 2040年に向けた医療提供体制について

- (1) これまでの病床整備の状況について伺いたい。
- (2) 2025年を迎えた現状の受け止めについて伺いたい。
- (3) 今後の病床整備の考え方について伺いたい。
- (4) 在宅療養移行支援の今後の取組について伺いたい。
- (5) 2040年に向けた医療提供体制の構築について伺いたい。

2 病院の経営について

- (1) 病院経営を取り巻く現状認識について伺いたい。
- (2) 今後の病院経営に求められることについて伺いたい。
- (意見) 公立病院は地域住民のニーズを的確に把握し、時代の変化に対応しながら、常に質の高い医療を提供していただきたい。

3 看護師確保について

- (1) 本市が支援する2校の看護専門学校の入学生状況について伺いたい。
- (2) 聖灯看護専門学校2科の入学生減少についての市としての対応方針について伺いたい。

4 横浜市歯科保健医療センターについて

- (1) 歯科保健医療センターについての今後の取組について伺いたい。
- (意見) 引き続き、課題解決に向けた取組を精力的に進めていただきたい。

5 感染症対策について

- (1) 海外からの感染症のリスクに対する備えと対応について伺いたい。
- (2) 新興感染症の発生に備えた衛生研究所の対応について伺いたい。

(3) 市民や事業者等の備えを促進するための取組について伺いたい。

(意見) 感染症対策は、行政と市民・事業者等が一体となり備えを進めていくことが非常に重要であるため、取組を推進していただきたい。

6 動物の適正飼育について

(1) 動物取扱業者の飼育管理状況の確認方法と、違反があった場合の対応について伺いたい。

(2) 今後、悪質な繁殖業者を出さない為に、本市として全国に先駆け、監視の強化・研修内容の拡充・実施など、法令の強化を前向きに検討すべきと考えるが見解について伺いたい。

(意見) 動物取扱業者の適正な飼育管理について、市がトップランナーとして推進していただきたい。

7 災害時医療体制の整備について

(1) 病院敷地内の給水管の耐震化状況について伺いたい。

(意見) 災害拠点病院は、重症患者の受入や広域医療搬送の拠点となるために、耐震性が確保されていることが安全・安心を守るために不可欠であるため、今後も医療機関と連携し、耐震化の推進と災害医療体制の強化に取り組んでいただきたい。